

平成28年12月20日

須坂商業高校東京同窓会会員の皆様へ

須坂商業東京同窓会  
代表 蜂谷雅人

## 須坂商業高校東京同窓会の解散について

平成28年11月5日須坂商業東京同窓会は、両国ビューホテルにて、80名の参加を得て、最後の総会を開催いたしました。今回の総会により須坂商業東京同窓会を解散いたしましたのでご報告いたします。

なお、当日はお忙しいところ山下校長先生をはじめ荒井本部会長、近畿小林支部長その他のご来賓に臨席いただきましたことを申し添えます。

### 1. 解散時の会計処理

「解散時における2016年度決算報告書(監査報告書)」をご報告いたします。

別添をご参照ください。

また、最終残金¥2,328-につきましては、朝日新聞厚生事業団「朝日ふれあい募金」へ寄付いたしましたので、当該掲載記事の切り抜きを添付しました。

以上をもって「須商東京同窓会」の会計を清算いたしました。

### 2. 「須商東京同窓会」解散に際しお礼・・

東京同窓会は昭和19年2月、戦中の混乱期に同窓生80数名で発足し、東京同窓会活動の一環として成美会という、奨学金の制度化を行いました。

昭和41年以降、野球部は常に優勝候補の一角にあげられていましたが、昭和44年決勝でも松商学園に苦杯を舐めました。母校応援のため、須商野球部東京後援会が発足し、ピッチングマシンの寄贈、松野監督率いる野球部を関東遠征の受け入れ等で、昭和46年53回全国高校野球選手権(甲子園)大会出場に繋げることが出来ました。そして、東京同窓会からもバスを仕立てて、応援に駆けつけました。(東京同窓会々員の金井さん・荒城さんがバッテリー)

平成6年11月12日 須商成美会誌「No. 1号」を発行し、その後、平成26年1月24日「さよなら特集号No. 20号」まで会員の親睦と絆を図ってまいりました。

平成18年10月21日 須商創立80周年記念式典(母校)に東京同窓会から会員36名が参加しました。そして、祝賀会では青木悟 会長がお招きした、昭和の名人と言われる、日本相撲協会の呼び出し 永男師、日本相撲甚句会の 雷光師範・高橋師範 による、「須商高甚句」「相撲櫓太鼓」「寄せ太鼓」等を披露(須坂迎賓館)しました。

東京同窓会発足から72年、東京同窓会を支えていただいた、母校須坂商業高校・本部同窓会・近畿支部の来賓の皆様、同窓会を発足・発展させた先輩、そして、ご協力いただいた会員の皆様、たいへんお世話になりました。

誠にありがとうございました。皆様のご健勝を祈念しております。

さようなら・・・ 須商東京同窓会・・・ さようなら・・・ 私たちの原点は須商です！